

挑 戦

歴史を継承し、未来を創る

結成51年目の新たな船出を迎えるにあたり、改めて「原点回帰」し、私たちの果たすべき使命や役割を再認識した上で、その一步を踏み出していきたいと思います。今、私たちを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大きな変革の時代を迎えています。

これまでの社会環境・政治・経済の構造や仕組みなど、世の中すべてのことに多大な影響をもたらしています。今後、迎えるウイズコロナ・ポストコロナ時代の社会に於いても、様々な変化と共に新たな社会像や社会的価値観に移り変わって行こうとしています。このような過去経験したことのない状況変化に加え、過去から積み残された課題についても真正面から臨み解決していかなければなりません。

この時代環境の大きな転換期に対応し、労働組合も抜本的な組織や活動の見直しに着手していきます。その方向性は「組織・意識・活動」といった総合的な視点、すべての分野を整理し、中長期ビジョン「IY VISION 2025」を掲げ、明確な役割、責任ある行動、不断の実行により実現していきます。また、これからのウイズコロナ時代を通じて継続性ある活動と位置づけ「IYファミリー・地域と共に」をテーマに、新時代を見据えた様々な分野の活動にチャレンジしていきます。

イトーヨーカドー労働組合は、民主的な労働運動と生産性三原則を原点に「涸れた井戸から水は汲めない」という考えを大切に、真の強い組織～強い組織づくりを目指して取り組んでいきます。「健全な労使関係の構築」による持続可能な成長に繋がる「健全な経営基盤」が、私たち組合員に幸福をもたらす事になります。今後益々、加速化する変化に対応していく為にも、構造改革を通じた企業の再建に向け、これまで培ってきた「信頼と誠実」の労使関係を堅持し新時代を拓いていきます。

最後に、この度、労働組合結成50年を記念して、本誌を発行いたします。記念誌の発行に際し、ご助言、ご協力を頂きました上部団体、諸先輩、関係各位をはじめ、組合員の皆さんに厚く御礼申し上げます。今後も、組合員との「絆」を大切に、「感謝と継承」を通じて、未来を創造していく様々な課題に「挑戦」していきます。上部団体UAゼンセンをはじめ、諸先輩、関係各位の多大なるご厚情に感謝すると共に、一層のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

イトーヨーカドー労働組合 中央執行委員長

渡邊 健志